

## 【昔から伝わる行事】



さい  
歳の神  
かみ

1月15日ごろに行われる。田んぼや畠に木を組み合わせ、わらやしめなわ、古いお札などをもやす。この火で焼いたもちやすめるめを食べると脳病みしないと言われる。



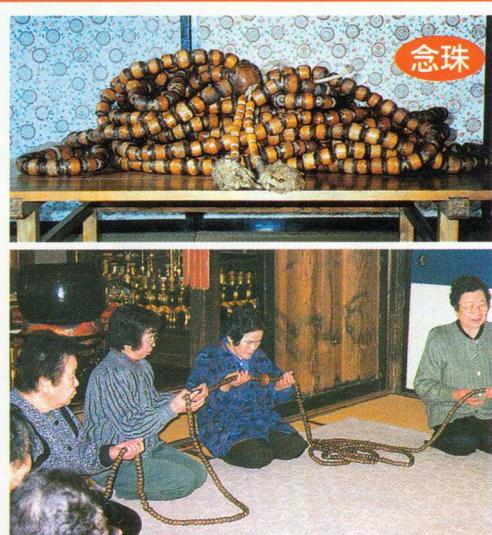
だんご  
団子さし

1月14日ごろにミズキなどの枝を切って、これに米の粉で作っただんごなどをさす。その年の豊作を願う。



だいはんにゃ  
大般若

1月～3月までに各地区で行われている。お経を読む。その年の家内安全、除災招福を祈った。



ひゃくまんべん  
百万遍

お釈迦様の命日にちなんで行われる。108個のつらなつた数珠を手に持ち念仏をとなえながら数珠を回す。

1年間のやくばらいをする。



盆踊りと  
子どもみこし

ねが  
ねが  
ほうねんあど  
を願う豊年踊りになったと言われている。

せんぞ  
盆踊りは、先祖の靈を慰  
れい  
なくさ  
くよう  
める供養の踊りであった  
が、今ではその年の豊作